

「革新懇とは何か、いまなぜ大切か」を大いに語ろう

大阪革新懇学校(5・17)の成功をー代表世話人会開く

進歩と革新をめざす大阪の会(大阪革新懇)は三月二十九日、代表世話人会を大阪市内で開き、革新懇の拡大強化や「大阪革新懇学校」などの取り組みについて話し合いました。

組織拡大にかかわって、いまあらためて「革新懇とは何か」を学習し広げることが重要と、この間に行われた東大阪や枚方革新懇学習会の経験も出され論議されました。

特に各団体組織の役員が世代交代となっており、六十年代、七十年代の統一戦線運動の経験や革新懇が生まれた背景を語るとともに、国民本位の新しい政治を切り開く二十一世紀型の革新懇運動の要は、保守・無党派の人々と日本共産党の共同にあることをわかりやすく話していくことが大事と話し合われました。

五月十七日(土)に開く「大阪革新懇学校」は午前中の講演と問題提起をつけ、午後は地域、職場、青年の分散会にわかれ討論すること、青年の分散会は「青年と政治革新」をテーマに定例的に話し合う場として位置づけ、その第一回目として多くの青年に参加を呼びかけていこうと話し合われました。

各地域・職場の三月の活動から

●地域革新懇

○ 富田林革新懇は三月二十四日にニュース第七十九号を発行、三月十日の憲法宣伝や5・6「九条世界会議」のことなどを報告しています。

○ 寝屋川革新懇は三月五日に、消費税をなくす会と共催で、消費税増税反対の宣伝行動を行い、十二名が参加、119筆の署名を集約しました。三月二日には実行委員会主催で映画「シッコ」の上映会を開催し、六百人が参加しました。三月二十九日には第百十一回目のナインテー憲法宣伝を行いました。

○ 堺市民懇は三月一日に第二十回総会を開催、七十余名が参加しました。記念講演は薬害肝炎訴訟の原告代表・桑田智子さんと弁護団の西念京祐弁護士が薬害肝炎訴訟の報告を行い、沢山の質問も出されました。総会では「イーシス艦衝突事故に強く抗議する」決議を採択しました。なお堺市民懇はこの間に会員拡大を精力的に取り組み、五十七人拡大し、さらに百人拡大にむけ奮闘しています。

○ 枚方革新懇は三月二十七日に「革新懇とは何か」について学習会を開き、はじめて革新懇の話を聞くという人を含め、十八名が参加、大阪革新懇の金治事務局長が講演しました。六月十四日に年次総会を開催、記念講演は藤永延代さんを予定しています。

○ 河内長野革新懇は三月十五日にニュースNO.52を発行、河内長野市立小・中学校全校への「日の丸・君が代」強制反対の申し入れ行動のことなどを報じています。

○ 大阪市・住吉革新懇は三月二十二日に年次総会を開催、鰻坂真さんが記念講演を行いました。総会では「3・23沖縄県民大会に連帯して米兵によるあいつく暴行事件に厳重に抗議し、米軍基地の縮小・撤去を強く求める」特別決議を採択しました。

○ 高槻革新懇は三月二十九日(土)に、高槻生涯学習センターで、高槻革新懇第一回憲法講座「戦争・平和・憲法」を開きました。講演は鳥谷芳男さん(元府立高校校長)と橋本恵美子さん(元市会議員)が行いました。

●職場革新懇

○ 憲法を行政に生かす大阪の会は、三月十三日、ニュースNO.39を発行、第一回世話人会の記事などを掲載しています。四月九日には「熱血トーク&花見」も行います。知事選挙の中で会への入会をよびかけ、運輸の職場で三十人拡大しました。

○ 大阪損保革新懇は三月十七日にニュースNO.92を発行しました。この間に開いた「保険と共済を考えるシンポジウム実行委員会」のことが掲載されています。実行委員会には二十六名が参加し、シンポジウムの基調報告やパネル報告の大筋が討議され、多くの仲間の参加が呼びかけられています。

○ 証券・北浜革新懇は3月に「証券・北浜革新懇だより」三月号を発行し、四月十六日に開く、知りたい・しゃべりたいシリーズPart7の案内や五月二十四日の「平野さんツアー」の案内などを掲載しています。

大阪革新懇のホームページを閲覧しよう

「ヤフー」でも「グーグル」でも、「大阪革新懇」と入力し検索すれば、すぐ開きます。みんなでつくり、豊かにするホームページなので、「投稿欄」を利用し、地域・職場の活動報告、「書評」や一言メッセージなど、大いに投稿下さい。写真は大歓迎です。お待ちしております。

アドレスは <http://kakusinkon.com>